



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社  
コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 西村 武

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー

(氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,535	4.3	86	3.4	87	23.8	75	30.5
26年3月期第3四半期	2,430	3.8	84	12.0	70	15.2	58	8.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	5.19	—
26年3月期第3四半期	3.98	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	3,446	1,077	31.3	73.69
26年3月期	3,498	970	27.7	66.35

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 1,077百万円 26年3月期 970百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	—
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,337	3.4	86	△3.0	87	18.1	75	29.5	5.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載してありますので、ご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	14,672,333 株	26年3月期	14,672,333 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	48,211 株	26年3月期	46,304 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	14,625,199 株	26年3月期3Q	14,627,985 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融緩和策などの経済政策により、円安や株価の上昇傾向が続き輸出企業を中心に緩やかな景気回復基調にあるとみられました。しかしながら、輸入原材料等の価格上昇や中国の景気停滞、欧州経済の先行き不透明感など海外経済に対する不安感もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況下において当社は、顧客の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は2,535百万円（前年同四半期比4.3%増）となり、営業利益86百万円（前年同四半期比3.4%増）、経常利益87百万円（前年同四半期比23.8%増）、四半期純利益75百万円（前年同四半期比30.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①チェーン事業

国内では、工作機械業界や食品機械業界向けが好調に推移しましたが、搬送機械業界や農機具機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、東南アジアや北米、欧州向けが大きく増加しました。これらの結果、売上高は2,314百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は167百万円（前年同四半期比17.7%増）となりました。

## ②金属射出成形事業

モデルチェンジにより自動車用部品の売上が大きく減少しました。その結果、売上高は190百万円（前年同四半期比22.9%減）、営業利益は35百万円（前年同四半期比36.5%減）となりました。

## ③その他事業

その他事業の売上高は30百万円（前年同四半期は30百万円）、営業利益は23百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,446百万円で前事業年度末に比べて51百万円減少しました。これは、前事業年度末と比べ、売上債権が34百万円、たな卸資産が15百万円増加し、現金及び預金が79百万円、未収入金（流動資産その他）が10百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,330百万円と42百万円減少したこと、また、投資有価証券が34百万円増加し、有形固定資産が38百万円減少したこと等により、固定資産が1,115百万円と9百万円減少したことによるものです。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は2,369百万円で、前事業年度末と比べ158百万円減少しました。これは、前事業年度末に比べ仕入債務が6百万円増加し、短期借入金が51百万円、未払金（流動負債その他）が48百万円、賞与引当金が18百万円減少したことを主要因として流動負債が1,494百万円と98百万円減少したこと、また社債が30百万円、長期借入金が34百万円減少したこと等により、固定負債が874百万円と60百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,077百万円で、前事業年度末と比べ107百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益75百万円の計上とその他の有価証券評価差額金の増加31百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は31.3%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

主力のチェーン事業において海外向けの売上が増加しましたが、一方、金属射出成形事業の売上の減少及び海外仕入品等の価格の上昇により利益が圧迫されました。この状況が継続すると見込まれることから、平成26年5月13日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を次の通り修正いたします。

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	銭 円
前回発表予想(A)	3,209	96	75	62	4.30
今回修正予想(B)	3,337	86	87	75	5.19
増減額(B-A)	128	△9	12	12	—
増減率(%)	4.0	△9.4	16.4	20.7	—
(ご参考)前年実績 (平成26年3月期)	3,227	89	73	58	4.01

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	473,961	394,510
受取手形	688,671	725,175
売掛金	461,471	459,388
有価証券	5,466	5,468
商品及び製品	201,803	199,443
仕掛品	309,991	308,651
原材料及び貯蔵品	201,684	221,266
その他	32,105	19,188
貸倒引当金	△2,120	△2,170
流動資産合計	2,373,035	2,330,922
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	205,204	198,318
機械及び装置（純額）	248,223	279,222
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	82,151	19,630
その他（純額）	29,560	29,182
有形固定資産合計	808,026	769,241
無形固定資産	36,269	30,660
投資その他の資産		
投資有価証券	159,931	194,178
その他	122,042	122,532
貸倒引当金	△790	△800
投資その他の資産合計	281,183	315,910
固定資産合計	1,125,480	1,115,813
資産合計	3,498,516	3,446,735

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	505,728	499,996
買掛金	166,985	179,715
短期借入金	680,644	629,216
未払法人税等	12,096	5,938
賞与引当金	24,695	6,665
その他	202,748	173,109
流動負債合計	1,592,899	1,494,640
固定負債		
社債	134,200	103,600
長期借入金	517,288	482,663
退職給付引当金	207,312	214,363
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	37,732	35,206
固定負債合計	935,153	874,454
負債合計	2,528,052	2,369,094
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△285,086	△209,159
自己株式	△4,815	△5,067
株主資本合計	945,278	1,020,952
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,185	56,689
評価・換算差額等合計	25,185	56,689
純資産合計	970,463	1,077,641
負債純資産合計	3,498,516	3,446,735

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	2,430,600	2,535,516
売上原価	1,986,087	2,085,409
売上総利益	444,512	450,107
販売費及び一般管理費	360,423	363,154
営業利益	84,088	86,953
営業外収益		
受取利息	135	136
受取配当金	2,316	2,536
為替差益	1,866	4,252
助成金収入	1,046	6,082
保険解約返戻金	4,461	4,453
その他	2,949	3,136
営業外収益合計	12,775	20,598
営業外費用		
支払利息	20,113	14,879
その他	6,214	5,351
営業外費用合計	26,327	20,230
経常利益	70,536	87,320
特別損失		
固定資産廃棄損	680	93
固定資産売却損	73	-
特別損失合計	753	93
税引前四半期純利益	69,783	87,227
法人税、住民税及び事業税	11,592	11,300
法人税等合計	11,592	11,300
四半期純利益	58,190	75,926



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,153,505	246,736	2,400,242	30,357	2,430,600	—	2,430,600
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,153,505	246,736	2,400,242	30,357	2,430,600	—	2,430,600
セグメント利益	142,308	55,462	197,770	22,785	220,555	△136,466	84,088

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,314,986	190,172	2,505,158	30,357	2,535,516	—	2,535,516
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,314,986	190,172	2,505,158	30,357	2,535,516	—	2,535,516
セグメント利益	167,508	35,224	202,732	23,031	225,763	△138,810	86,953

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。